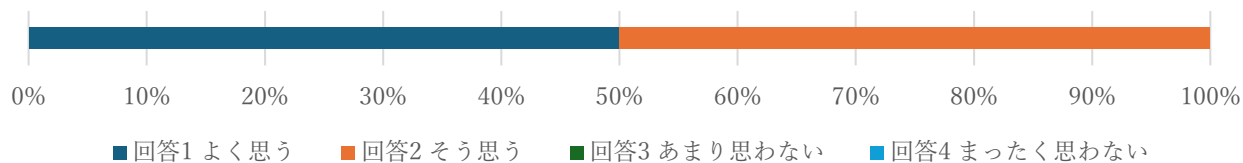


# 令和7年度 特別の教育課程学校関係者評価

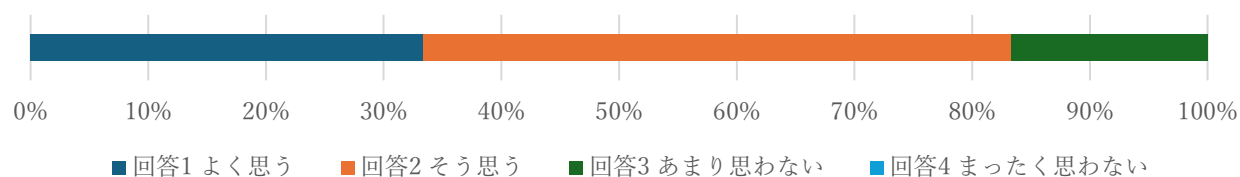
令和8年4月16日

上尾市立上尾小学校

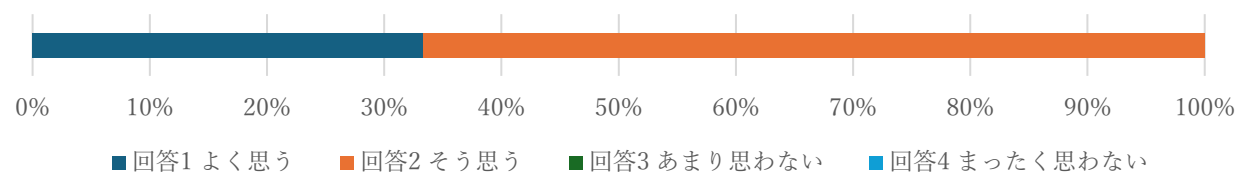
設問1：本校は積極的に英語活動を推進している。



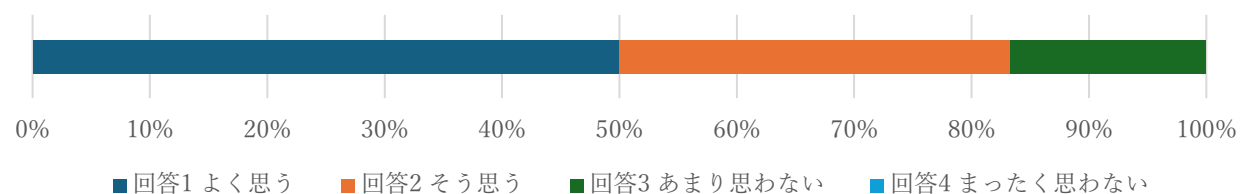
設問2：本校の児童は、英語活動の授業に意欲的に取り組んでいる。



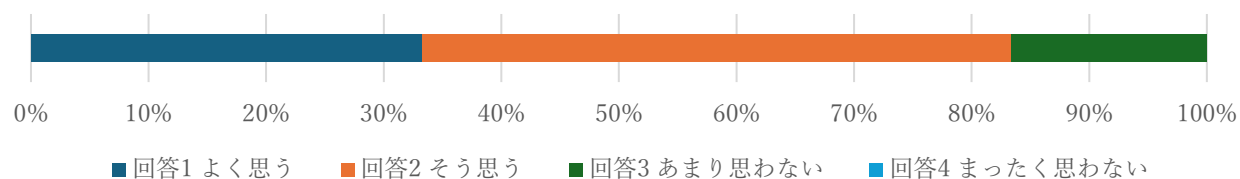
設問3：英語活動の取組は、本校の目指す児童の育成に寄与している。



設問4：本校はALTを十分活用し、異文化理解を推進している。



設問5：本校の英語活動は、児童のコミュニケーション能力の育成に役立っている。



評価結果から、学校関係者の皆様から本校の英語活動の取組については概ね肯定的な結果であり、本校は英語活動を推進できていると考えられる。また、本校の目指す児童像にも照らし合わせながら授業を進めていることが、学校関係者（第3者）の視点からも伝わる活動になっていた。

しかし、児童が意欲を持って取り組んでいるかやALTの活用方法、コミュニケーション能力の育成等については改善していく必要がある結果であった。

そのため、児童にとって授業が意欲的になるような発問や実生活と結び付けた内容等に工夫したり、英語活動の担当者とALTとの連携等を密にしたりしながら、児童がより英語に対して慣れ親しむ場面を多く設けていけるような工夫・改善を考えていく。